

小谷成子教授 著書・論文

著書・論文

I 著書

- 一 『東海の芭蕉』（共著）、泰文堂 一九七三年一〇月
- 二 『尾三古俳書解題』（共著）、研文社 一九八二年一〇月
- 三 『歌舞伎台帳集成』10巻（共著）、勉誠社 一九八六年三月
- 四 『歌舞伎台帳集成』16巻（共著）、勉誠社 一九八八年三月
- 五 『歌舞伎台帳集成』18巻（共著）、勉誠社 一九八九年二月
- 六 『古浄瑠璃正本集 角太夫編第二』（共著）、大学堂 一九九〇年
- 七 『古浄瑠璃正本集 加賀掾編第五』（共著）、大学堂 一九九三年二月
- 八 『講座「元禄の文学 元禄文学の開花Ⅲ」（共著）、勉誠社 一九九三年三月
- 九 『草鹿家文庫目録』（共著）、一誠社 一九九三年三月
- 一〇 『歌舞伎台帳集成』30巻（共著）、勉誠社 一九九三年十一月

- 一一 『和泉流狂言選 愛知県立大学附属図書館蔵 続』（共著）、和泉書院 一九九四年五月

- 一二 『竹本義太夫浄瑠璃正本集』（共著）、大学堂 一九九五年二月

- 一三 『一子相伝之秘書』（共著）、八木書店 一九九八年六月

- 一四 『歌舞伎浄瑠璃稀本集成』下（共著）、八木書店 二〇〇二年五月

- 一五 『歌舞伎台帳集成』44巻（共著）、勉誠社 二〇〇二年八月

- 一六 『近松門左衛門 三百五十年』（共著）、和泉書院 二〇〇三年二月

- 一七 『武家の文物と源氏物語絵巻―尾張徳川家伝来品を起点として―』（共著）、翰林書房 二〇一二年三月

II 論文

- 一 『山本出羽考』（单著）『愛知県立大学文学部論集』21号（一九七〇年十二月）
- 二 『豊竹若太夫考』（单著）『芸能史研究』32号（一九七一年三月）

月)

- 三 「初世宮古路豊後掾年譜稿」(单著)『愛知県立大学説林』21号(一九七二年二月)
- 四 「歌舞伎の芸風について―歌舞伎評判を中心に―」(单著)『愛知県立大学説林』22号(一九七三年二月)
- 五 「『東岸居士』考―豊竹若太夫正本について―」(单著)『愛知県立大学説林』24号(一九七五年二月)
- 六 「浄瑠璃余滴―宝暦・明和・安永頃を中心に―」(单著)『愛知県立大学説林』25号(一九七六年二月)
- 七 「四世鶴屋南北私考―趣向を中心として―」(单著)『愛知県立大学説林』26号(一九七七年二月)
- 八 「竹本義太夫正本『隅田川』について」(单著)『松村博司先生古稀記念国語国文学論集』笠間書院(一九七九年一月)
- 九 「赤本『鼠の嫁人』とその意義―江戸時代の女子教育の流れの中において―」(单著)『愛知県立大学説林』29号(一九八一年二月)
- 一〇 「『玉黒髪七人化粧』について」(单著)『名古屋大学国語国文学』48号(一九八一年七月)
- 一一 「宇治加賀掾正本『愛宕山旭峯』について」(单著)『愛知県立大学説林』30号(一九八二年二月)
- 一二 「『玉黒髪七人化粧』について―絵尽を中心に―」(单著)『後藤重郎教授停年退官記念国語国文学論集』名古屋大学出版(一九八四年四月)
- 一三 「ぶんぶく茶釜考―話の変遷を中心に―」(单著)『愛知県立大学文学部論集』34号(一九八五年一月)
- 一四 「『初期上方子供絵本集』について―「いも上るり」「軍舞」「どうけゑつくし」を中心に―」(单著)『愛知県立大学説林』33号(一九八五年二月)
- 一五 「近世の子供絵本『せん三つはなし』をめぐる」(单著)『日本文学説林』和泉書院(一九八六年九月)
- 一六 「『音勢きぬた返』考―絵尽と昔話と―」(单著)『松村博司先生古稀記念国語国文学論集』右文書院(一九八六年一月)
- 一七 「『天狗揃』―絵本と語り物と―」(单著)『演劇研究会会報』13号(一九八七年六月)
- 一八 「絵本と金平浄瑠璃」(单著)『愛知県立大学説林』36号(一九八八年二月)
- 一九 「『傾城熊野山』考」(单著)『演劇研究会会報』15号(一九八九年六月)

- 二〇 「『どうけゑつくし』と演劇」(単著)『論集近世文学Ⅰ 近松とその周辺』勉誠社(一九九一年五月)
- 二一 「くわばら女之助兄弟かたき打」をめぐって」(単著)『愛知県立大学説林』40号(一九九二年二月)
- 二二 「音曲歌謡等の寄せ本『いせさんくう』をめぐって」(単著)『近世文学論輯』和泉書院(一九九三年六月)
- 二三 「和泉流狂言台本の比較研究―『雲形本』を中心に―」(共著)『名古屋芸能文化』3号(一九九三年十二月)
- 二四 「絵本『悪僧づくし』と金平浄瑠璃(その一)―悪党と悪女の世界―」(単著)『愛知県立大学説林』42号(一九九四年二月)
- 二五 「絵本『悪僧づくし』と金平浄瑠璃(その二)―悪党と悪女の世界―」(単著)『愛知県立大学説林』43号(一九九五年二月)
- 二六 「絵本『源よしつね高名そろへ』と古浄瑠璃」(単著)『演劇研究会会報』21号(一九九五年六月)
- 二七 「絵本と金平浄瑠璃と竹本義太夫正本『雪女』」(単著)『愛知県立大学文学部論集』45号(一九九七年二月)
- 二八 「『湯殿山大日如来御本地』について」(単著)『日本文学史論 島津忠夫先生古稀記念論集』世界思想社(一九九七年九月)
- 二九 「『雲形本』の研究」(共著)『能楽資料センター紀要』(武蔵野女子大)9号(一九九八年三月)
- 三〇 「絵本『妹背山』」(単著)『愛知県立大学説林』51号(二〇〇三年三月)
- 三一 「絵本『ちこ遊』について」(単著)『愛知県立大学説林』52号(二〇〇四年三月)
- 三二 「古浄瑠璃『どうけた酒もり』について」(単著)『愛知県立大学説林』53号(二〇〇五年三月)
- 三三 「『さかな』浄瑠璃と宇治加賀掾」(単著)『愛知県立大学説林』54号(二〇〇六年三月)
- 三四 「『さかな』浄瑠璃と井上播磨掾」(単著)『愛知県立大学説林』55号(二〇〇七年三月)
- 三五 「『鼠の絵尽』をめぐって―鼠の見た戦(いくさ)―」(単著)『あいち国文』2号(二〇〇八年七月)
- 三六 「『さかな』浄瑠璃―遊びの響き―」(単著)『愛知県立大学説林』57号(二〇〇九年三月)
- 三七 「近世の絵本―諸譚の合戦物語―」(単著)『いくさの物語と諸譚の文学史』三弥井書店(二〇一〇年一〇月)
- 三八 「豊橋市安海(やすみ)熊野神社祓狂言伝書の性格」(共著)

『名古屋芸能文化』第21号（二〇一一年二月）

三九「豊橋市安海（やすみ）熊野神社蔵狂言伝書の性格（二）」

（共著）『名古屋芸能文化』第22号（二〇一二年二月）

III 翻刻など

一「翻刻『芳野紀行』（共著）『愛知県立大学説林』28号（一九八〇年一月）

二「翻刻『花見の日記』（共著）『愛知県立大学文学部論集』29号（一九八〇年三月）

三「翻刻『花見の日記』（続き）（共著）『愛知県立大学文学部論集』30号（一九八一年三月）

四「翻刻『位山集』（共著）『愛知県立大学説林』30号（一九八二年二月）

五「翻刻『花見の日記』（続き）（単著）『愛知県立大学文学部論集』32号（一九八三年三月）

六「翻刻『花見の日記』（終り）（単著）『愛知県立大学文学部論集』33号（一九八三年一二月）

七「翻刻『戻駕再合肩』（単著）『愛知県立大学説林』44号（一九九六年三月）

八「翻刻と解題『棚屋大臣晴徳太子洗濯大合戦』・『銀山御薬種

より鼠共へ御申出之事並に鼠仲間より願ひ出る事』（単著）『愛知県立大学文学部論集』46号（一九九七年八月）

九「日本古典文学大事典」（共著）明治書院（一九九七年）

一〇「雲形本・別編『狂言六議』（一）（共著）『能楽資料センター紀要』（武蔵野女子大）9号（一九九八年三月）

一一「雲形本・別編『狂言六議』（二）（共著）『能楽資料センター紀要』（武蔵野女子大）10号（一九九九年三月）

一二「狂言共同社蔵『秘傳聞書』翻刻（一）（共著）『名古屋芸能文化』9号（一九九九年二月）

一三「雲形本・大本『狂言六議』（共著）『能楽資料センター紀要』（武蔵野女子大）11号（二〇〇〇年三月）

一四「狂言共同社蔵『秘傳聞書』翻刻（二）（共著）『名古屋芸能文化』10号（二〇〇〇年二月）

一五「『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題一」（共著）『国際文化研究科論集』（愛知県立大学大学院国際文化研究科）2号（二〇〇一年三月）

一六「翻刻 狂言和泉流伝書『免状書式等』（共著）『能楽資料センター紀要』（武蔵野女子大）12号（二〇〇一年三月）

一七「『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題二」（共著）『国際文化研究科論集』（愛知県立大学大学院国際

文化研究科）3号（二〇〇二年三月）

一八『翻刻 和泉流狂言「六儀」元喬本（上）」（共著）『能楽資料

センター紀要』（武蔵野女子大）13号（二〇〇二年三月）

一九『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題三

（共著）『愛知県立大学文学部論集』51号（二〇〇三年二

月）

二〇『翻刻 和泉流狂言「六儀」元喬本（下）」（共著）『能楽資料

センター紀要』（武蔵野女子大）14号（二〇〇三年三月）

二一『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題四

（共著）『愛知県立大学文学部論集』52号（二〇〇四年三

月）

二二『歌舞伎前狂言記』翻刻・解題」（共著）『国際文化研究科論

集』（愛知県立大学大学院国際文化研究科）5号（二〇〇

四年三月）

二三『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題五

（共著）『愛知県立大学文学部論集』53号（二〇〇五年三

月）

二四『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題六

（共著）『愛知県立大学文学部論集』54号（二〇〇六年三

月）

二五『狂言共同社蔵「秘傳聞書」翻刻（三）」（共著）『名古屋芸能

文化』16号（二〇〇六年二月）

二六『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題七

（共著）『愛知県立大学文学部論集』55号（二〇〇七年三

月）

二七『文久写本狂言集』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻一

（共著）『あいち国文』1号（二〇〇七年七月）

二八『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題八

（共著）『愛知県立大学文学部論集』56号（二〇〇八年三

月）

二九『文久写本狂言集』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻二

（共著）『あいち国文』2号（二〇〇八年七月）

三〇『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題九

（共著）『愛知県立大学文学部論集』57号（二〇〇九年三

月）

三一『文久写本狂言集』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻三

（共著）『あいち国文』3号（二〇〇九年七月）

三二『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題十

（共著）『愛知県立大学日本文化学部論集』1号（二〇一〇

年三月）

- 三三 「『文久写本狂言集』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻四」
（共著）『あいち国文』4号（二〇一〇年七月）
- 三四 「狂言共同社蔵『秘傳聞書』翻刻（四）」（共著）『名古屋芸能文化』20号（二〇一〇年十二月）
- 三五 「『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題十
一」（共著）『愛知県立大学日本文化学部論集』2号（二〇
一一年三月）
- 三六 「『歳旦牒』翻刻（一）」（共著）『愛知県立大学説林』59号
（二〇一一年三月）
- 三七 「『愛知県立大学附属図書館蔵『天野信景集説 手書随筆』解
題・翻刻』（共著）『愛知県立大学文字文化財研究所年報』
第4号（二〇一一年三月）
- 三八 「『文久写本狂言集』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻五」
（共著）『あいち国文』5号（二〇一一年七月）
- 三九 「『歳旦牒』翻刻（二）」（共著）『愛知県立大学説林』60号
（二〇一二年三月）
- 四〇 「『和泉流秘書』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻・解題十
二（終）」（共著）『愛知県立大学日本文化学部論集』3号
（二〇一二年三月）
- 四一 「『文久写本狂言集』（愛知県立大学附属図書館蔵）翻刻六」
（共著）『あいち国文』6号（二〇一二年九月）
- 四二 「狂言共同社蔵『秘傳聞書』翻刻（五）」（共著）『名古屋芸能文化』22号（二〇一二年十二月）